



宗四小だより

3月号

児童数 457名



志木市立宗岡第四小学校

志木市上宗岡1-1-2

048-473-5250

<http://www.mune4syo.ed.jp/>

令和2年3月1日発行



学校教育目標 ○考える子ども ○思いやりのある子ども ○はたらく子ども ○じょうぶな子ども



「令和2年度に向かって」

校長 豊島 典子

令和元年度は、校舎が増築されゆとりのある充実した教育環境の中で落ちついた取り組みができた一年でした。

「教育は家庭教育が基盤です。その上に学校教育が成り立っています。ぜひ家庭でしつけていただく部分については、しっかりとお願いいたします。」先日新入学児保護者説明会を行い、その中で以下のような話をさせていただきました。

「学校の登下校を中心に交通安全については、安全教室や日常の指導をしておりますが、地域の安全のポイントを知るためにも入学までに通学路を中心に何度も一緒に歩いていただき、お子さんと一緒に危険ポイントや注意事項を確認していただきたいと思います。」と。自分の家と周辺の様子など、危険・安全箇所について分かっていると、登下校がより安全にできます。これは2～6年生でも同じです。

また、最近では、市内の小学2、3年生の自転車事故が増加しています。大けがをしたり、中には加害者となるケースもあつたりします。自転車はいつどのような状態で乗るのか、行って良いところ、悪いところの確認をし、安全な乗り方を約束しておかないと、自由に乗り回せるような気になった時が最も危険です。学校では、4年生で自転車安全教室を行います。早々に自転車に乗る低学年も増加しています。実際に一緒に通学路を歩くことや、自転車で一緒に移動しながら具体的なことを教えていくことは、とても大切です。

「ほめて」「認めて」「励まして」あげてください。できたことはほめてあげて、自信をつけさせてください。自尊心を高めてあげてください。ある調査で高校生に「自分はダメな人間だと思うことがありますか」と尋ねた時に、「そう思う」「とてもそう思う」が75パーセントに達し、他国の倍ぐらいであったとの結果が出ていました。別の調査でも小学生でも35パーセントくらいと言われ、学年が上がるにつれて自尊心が低くなっていくことが分かっています。自分が好きではない理由を尋ねると、「けんかをしてしまうから」「運動や勉強が苦手だから」「すぐにあきらめてしまうから」「友達に優しくできないから」などがあげられ、「家の人にいつも怒られるから」という理由も多くなっているようです。ほめて育てることの大切さは、以前から言われていることですが、言葉かけのNGポイントが五つあると思います。①子供の感情を受け止めない声掛け②子供の努力を認めない声掛け③兄弟姉妹や友達と比べた声掛け④「早く」「急いで」という声掛け⑤子どもが失敗したときに責める声掛け

自尊心を高めることは学習面だけでなく、生活面や運動面にも大きく影響します。言い換えれば、自分が好きだという思いを持つことができれば、学校でも意欲的に楽しく過ごすことができると思います。

本年度も保護者、地域の皆様には、子どもたちのためにご支援ご協力を賜りまして、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。